

高齢者の生活・介護等に関する県民調査 調査票

ご協力のお願い

日頃より、奈良県政へのご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、奈良県におきまして、県民の高齢期の生活、介護等に関する意識や実態を正確に把握し、県の高齢者福祉施策に反映させるための調査を実施します。調査の結果は、県高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業支援計画の策定や高齢者が住み慣れた自宅で安心して暮らし続けるためのしくみである「地域包括ケアシステム」の実現など、今後の高齢者福祉行政を展開する上での基礎資料として活用させていただきます。調査の対象者は、奈良県内の民生委員の方から抽出させていただきました。

ご回答は無記名でお願いいたします。ご回答いただきました内容は、この調査のみに使用します。個人情報に他に漏れるなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、同封の返信用封筒にて**令和4年10月31日(月)まで**に切手を貼らずにご返送ください。アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

奈良県 福祉医療部 医療・介護保険局 介護保険課長

ご回答に当たってのお願い

1. 令和4年9月1日現在の状況についてご回答ください。
2. 回答方法は、あてはまる選択肢に○印をつけたり、回答欄に数字をご記入いただいたりするものです。選択肢「その他」を選ばれた場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
3. 設問によっては、○印をつける個数や回答していただく方が限られるものがありますので、設問の指示に従ってご回答願います。
4. ご回答は、あなたご自身の支援活動の状況、活動に従事される中で感じられたり、考えられたりしている内容でお答えください。
5. ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手はいりません）をご利用いただき、**令和4年10月31日(月)まで**にお近くの郵便ポストに投函してください。
6. この調査は「無記名方式」ですので、調査票や返信用封筒にあなたのお名前やご住所は記入されないようお願いいたします。

【調査に関するお問合せ先】

奈良県福祉医療部医療・介護保険局
介護保険課介護計画係
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
電話 0742-27-8524

1. 高齢者に対する支援の実施状況についておたずねします。

問1 あなたが担当している地区の高齢者の支援の要否等の状況について、どの程度の方を把握していますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 全員把握している | 2 ほぼ全員把握している |
| 3 7～8割把握している | 4 半分程度把握している |
| 5 あまり把握していない | 6 ほとんど把握していない |

問2 新型コロナウイルス感染症拡大による、高齢者への支援活動への影響についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1 訪問相談の機会が減り、高齢者の状態の把握が難しくなった。 |
| 2 関係者間の会議が縮小し、連携がとりにくくなった。 |
| 3 高齢者からの困りごとの相談件数が増加した。 |
| 4 高齢者のニーズが変化し、対応困難な事例が増加した。 |
| 5 その他 () |
| 6 特になし |

問3 あなたが担当している地区の高齢者について、関わりを拒む方はどの程度いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 1 5割以上 | 2 3～5割程度 | 3 2～3割程度 |
| 4 1割程度 | 5 ほとんどいない | 6 まったくいない |

問4 あなたの担当地区では、高齢者からどのような困りごとの相談が多いですか。(〇は主なもの3つまで)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 独居高齢者などの声かけ・見守りに関すること | 2 生活保護・生活困窮に関すること |
| 3 病気や身体に関すること | 4 死後(葬儀、お墓、持ち家の処分等)に関すること |
| 5 成年後見制度の利用支援に関すること | 6 日常生活の支援(食事、通院、買い物など)に関すること |
| 7 高齢者虐待に関すること | 8 福祉・介護サービス利用に関すること |
| 9 消費者被害・特殊詐欺被害に関すること | 10 住民同士のトラブルに関すること |
| 11 緊急時(災害など)の支援に関すること | 12 その他 () |

問5 あなたが高齢者から困りごとの相談を受けた際、対応に苦慮した相談はありましたか。
問4の選択肢から3つまで選んで、その番号をご記入ください。

--	--	--

問6 あなたの担当地区における高齢者に対する支援活動は、地域の高齢者のニーズにどの程度対応したものでなっていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 十分に対応できている | 2 ある程度対応できている |
| 3 あまり対応できていない | 4 まったく対応できていない |

問7 高齢者支援活動において直面している課題や問題点として、どのようなものがありますか。
(○はいくつでも)

- 1 当事者が支援を拒む
- 2 当事者支援において地域住民の協力が得られにくい
- 3 福祉活動の場や拠点が不足している
- 4 課題が複雑化していて市町村の窓口が分からない
- 5 困りごとや支援に必要な情報収集が困難
- 6 市町村など関係機関から、個人情報の提供が十分に行われない
- 7 民生委員活動に対する地域住民の理解が十分でない
- 8 必要な制度がない
- 9 認知症高齢者への対応方法がわからない
- 10 その他 ()
- 11 特になし

問8 あなたは、支援を必要とする高齢者の情報をどのように入手していますか。(○は主なもの3つまで)

- 1 必要に応じて行政から個人情報を入手している
- 2 行政から一括で地域の要配慮者の個人情報を入手している
- 3 自治会等から要配慮者に関する個人情報を入手している
- 4 行政から支援等の依頼のあった調査に際して個人情報を入手している
- 5 行政から避難行動要支援者等に関する個人情報を入手している
- 6 特に個人情報は得ず、訪問等により自身で情報収集している
- 7 その他 ()

問9 市町村や地域包括支援センターから提供される支援を必要とする高齢者に関する情報は、あなたの担当地区での支援活動にどの程度役立っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 十分に役立っている | 2 ある程度役立っている |
| 3 あまり役立っていない | 4 情報が提供されていない |

問10 社会福祉協議会から提供される支援を必要とする高齢者に関する情報は、あなたの担当地区での支援活動にどの程度役立っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 十分に役立っている | 2 ある程度役立っている |
| 3 あまり役立っていない | 4 情報が提供されていない |

問11 あなたは、介護保険など福祉サービスに関する情報は、どこから入手していますか、または、得たいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| 1 市町村 | 2 地域包括支援センター | 3 社会福祉協議会 |
| 4 民生委員の連絡調整会議 | 5 インターネット | 6 新聞・雑誌 |
| 7 その他 () | | |

問12 あなたは、高齢者の支援活動を展開していくうえで、行政などからどのような情報提供が必要だと思いますか。(○は主なもの3つまで)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 医療に関する情報 | 2 介護保険、介護サービスに関する情報 |
| 3 見守り対象者やその家族に関する個人情報 | 4 相談窓口に関する情報 |
| 5 緊急時・災害時の対応に関する情報 | 6 認知症に関する情報 |
| 7 地域で活動するボランティア団体等に関する情報 | |
| 8 消費者被害・特殊詐欺被害防止に関する情報 | |
| 9 その他 () | |

2. 地域福祉の現状についておたずねします。

問13 あなたが担当している地区では、住民の主体的な取り組みによる助けあいや支えあいはどの程度行われていますか。(〇は1つ)

- 1 かなり活発に行われている 2 ある程度は行われている 3 あまり行われていない
4 まったく行われていない 5 わからない

問14 あなたが担当している地区では、ボランティア活動やNPOなど組織による福祉活動はどの程度行われていますか。(〇は1つ)

- 1 かなり活発に行われている 2 ある程度は行われている 3 あまり行われていない
4 まったく行われていない 5 わからない

問15 孤立死について、あなたが担当している地区で事案がありましたか。(〇は1つ)

※孤立死とは、地域で亡くなられた事に近隣の方々が気づかず、相当日数を経過してから発見されることを指します。

- 1 過去に事案があったと聞いた 2 直接事案を知っている
3 なかった(なかったと聞いている) 4 わからない

問16 8050問題について、あなたが担当している地区で事案がありますか。(〇は1つ)

※8050問題とは、高齢の親と働いていない独身の50代の子が同居している世帯が抱える課題を指します。

- 1 現在ある 2 現在は無いが、過去にはあった(あったと聞いている)
3 これまでも現在もない 4 わからない

3. 関係機関との連携状況についておたずねします。

問17 あなたが関わる高齢者の情報について、次にあげる関係機関、職種との連携はどの程度重要と考えていますか。また、現在の連携はどのような状況ですか。

(以下の①～⑥それぞれについて、〇は1～4のいずれか1つ)

	連 携 の 重 要 度				連 携 状 況			
	重要である	重要で どちらかといえば	重要ではない どちらかといえば	重要ではない	よく とれている	ある程度 とれている	あまり とれていない	ほとんど とれていない
①地域包括支援センター	1	2	3	4	1	2	3	4
②ケアマネジャー	1	2	3	4	1	2	3	4
③介護保険外サービス事業者	1	2	3	4	1	2	3	4
④市町村の介護保険担当者等	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤他の民生委員、福祉協力員など	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥社会福祉協議会	1	2	3	4	1	2	3	4

4. 地域包括ケアの推進体制についておたずねします。

問18 あなたは、「地域包括ケアシステム」について知っていますか。(○は1つ)

※地域包括ケアシステムとは、介護や支援が必要になっても、高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が、日常生活の場で一体的に提供できる地域での体制のことをいいます。

- | |
|---------------------------|
| 1 知っており、実現に向けてできることは協力したい |
| 2 知っている |
| 3 言葉は聞いたことはあるが詳しくはわからない |
| 4 知らない・聞いたことがない |
| 5 その他 () |

問19 高齢者支援において、今後、連携を強めなければならないと考えている機関・窓口はどこですか。(○は主なもの5つまで)

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1 市町村の高齢福祉部門 | 2 市町村の高齢福祉以外の福祉部門（障害、生活保護等） |
| 3 市町村の福祉以外の部門（住宅担当部署等） | 4 地域包括支援センター |
| 5 介護サービス事業所 | 6 介護保険施設 |
| 7 居宅介護支援事業所・ケアマネジャー | 8 在宅介護支援センター |
| 9 社会福祉協議会 | 10 医療機関 |
| 11 NPO・ボランティア等の民間機関 | 12 他の民生委員 |
| 13 福祉委員 | 14 民間事業者（郵便局、新聞、宅配業者等） |
| 15 警察 | 16 その他 () |
| 17 特にない | |

問20 あなたは、「地域ケア会議」について知っていますか。(○は1つ)

※地域ケア会議とは、行政・介護・医療関係者、民生委員、住民組織等からなる会議で、地域包括支援センターまたは市町村が主催します。地域ケア会議は、個別ケースの支援や課題解決だけでなく、個別ケースに共通する地域課題を発見し、地域づくり・社会資源の開発・施設等の充実によって地域課題を解決していくことで、高齢者への支援の土台となる社会基盤の整備（地域包括ケアシステムの実現）を図っていきます。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1 会議に参加したことがある | 2 会議に参加したことはないが、ある程度内容を知っている |
| 3 聞いたことはあるが、内容はわからない | 4 聞いたことがない |
| 5 その他 () | |

問21 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 知らない・聞いたことがない |
| 2 詳しくは知らないが聞いたことはある |
| 3 後見人ができること、できないことが何かを知っている |
| 4 成年後見制度利用が必要と思われるケースが分かる |
| 5 成年後見制度の利用についての相談窓口を知っている |
| 6 市町村長による申立てが可能であることを知っている |
| 7 任意後見制度があることを知っている |
| 8 日常生活自立支援事業があることを知っている |

問22 高齢者虐待への対応策として必要と思われる制度や仕組みについてお答えください。

(〇はいくつでも)

1. 機関職員等向けの相談窓口の整備	2. 虐待者への相談・支援の充実
3. 緊急避難の受け入れ体制の充実	4. 高齢者虐待に関する法制度の整備
5. 高齢者を見守る地域等のネットワークの確立	6. 対応者をフォローする機関の設置
7. 虐待者の心身のリフレッシュ体制の充実	8. 対応マニュアルの整備
9. 機関相互の情報共有	10. 住民に対する教育・啓発
11. 住民向けの相談窓口の整備	12. 機関職員等に対する教育・啓発の機会の充実
13. 警察・司法機関との連携・介入	14. 地域福祉権利擁護事業の充実
15. その他 ()	

5. あなたご自身のことについておたずねします。

問23 あなたの満年齢及び民生委員の経験年数をご記入ください。

(令和4年9月1日現在でお答えください)

年齢 () 歳	民生委員の経験年数 () 年
----------	-----------------

問24 あなたがお住まいの市町村はどこですか。(〇は1つ)

1 奈良市	2 大和高田市	3 大和郡山市	4 天理市	5 橿原市	6 桜井市
7 五條市	8 御所市	9 生駒市	10 香芝市	11 葛城市	12 宇陀市
13 山添村	14 平群町	15 三郷町	16 斑鳩町	17 安堵町	18 川西町
19 三宅町	20 田原本町	21 曽爾村	22 御杖村	23 高取町	24 明日香村
25 上牧町	26 王寺町	27 広陵町	28 河合町	29 吉野町	30 大淀町
31 下市町	32 黒滝村	33 天川村	34 野迫川村	35 十津川村	36 下北山村
37 上北山村	38 川上村	39 東吉野村			

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手はいりません)をご利用いただき、令和4年10月31日(月)までにお近くの郵便ポストに投函してください。